

2021年度 授業評価アンケート

実施期間：2022年4月4日～4月25日

解答総数：173

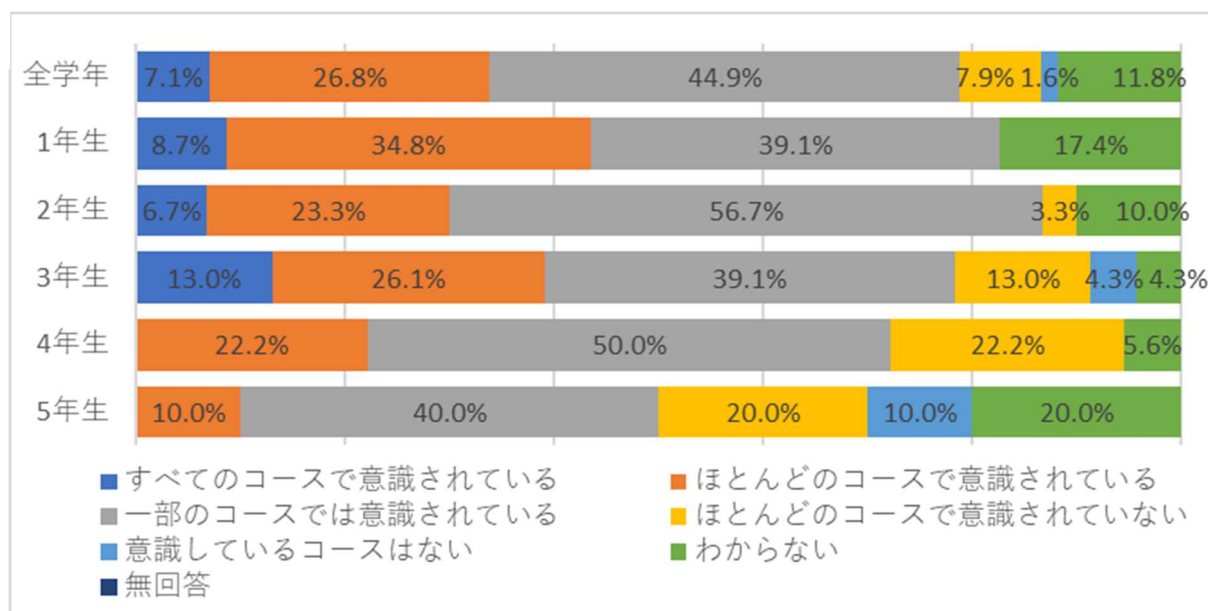
有効回答：127

(2021年度の学年)	回答者数	学生数	回答率
1年生	46	94	48.9%
2年生	30	100	30.0%
3年生	23	103	22.3%
4年生	18	103	17.5%
5年生	10	97	10.3%

【国家試験・CBTに関連して】

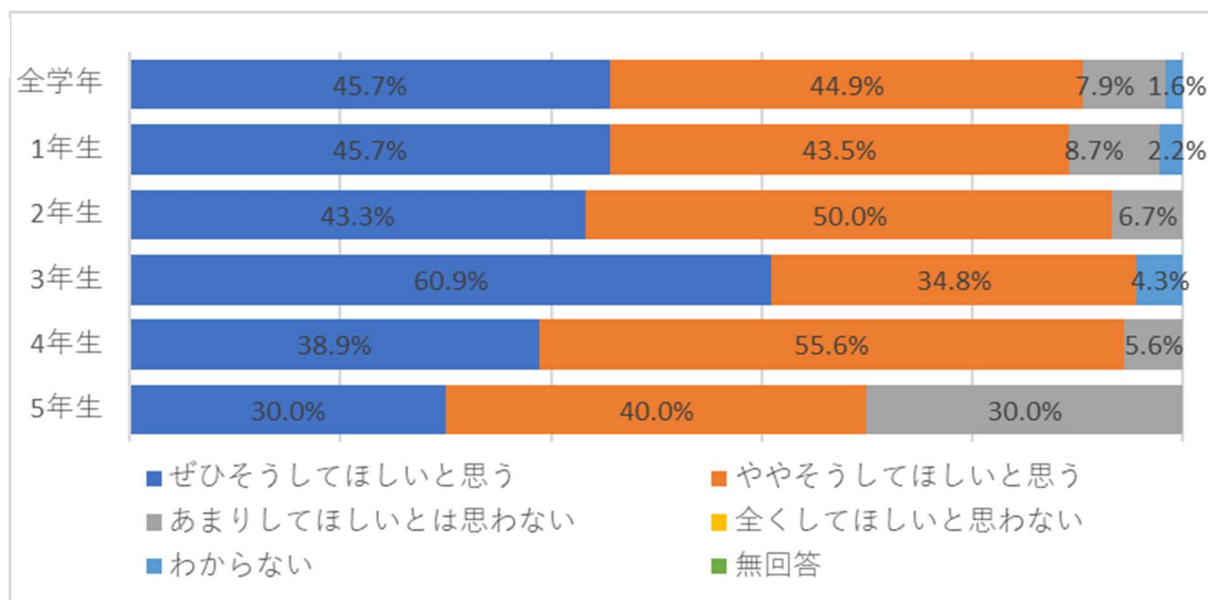
■低学年（M1～M3）の授業に関して、国家試験や CBT を意識したカリキュラムになっていると思いますか

図 01



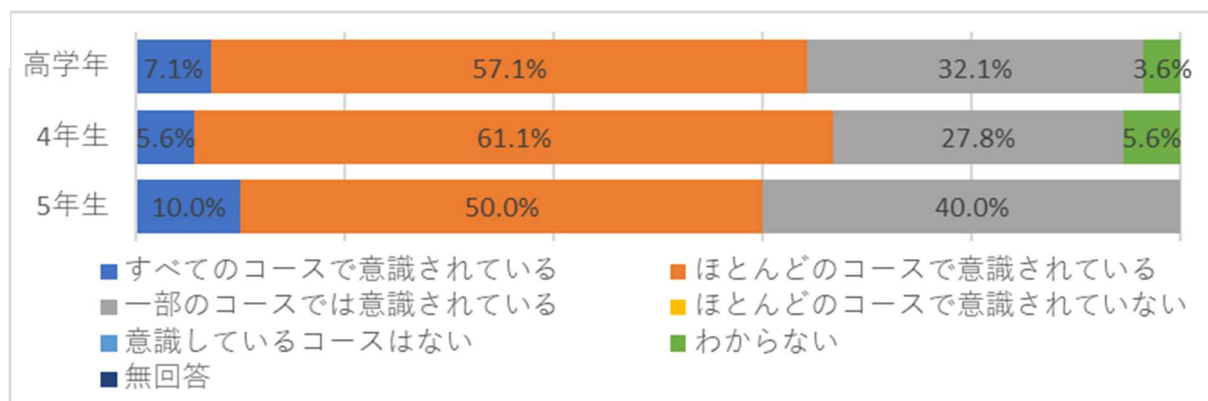
■低学年（M1～M3）の授業に関して、国家試験や CBT を意識した講義、試験にしてほしいと思いますか

図 02



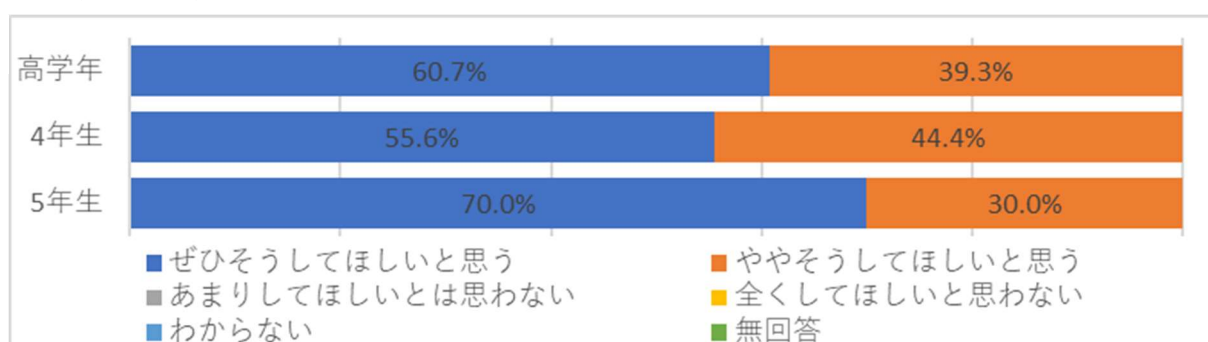
■高学年（M4～M6）の授業に関して、国家試験や CBT を意識したカリキュラムになっていると思いますか

図 03



■高学年（M4～M6）の授業に関して、国家試験や CBT を意識した講義、試験にしてほしいと思いますか

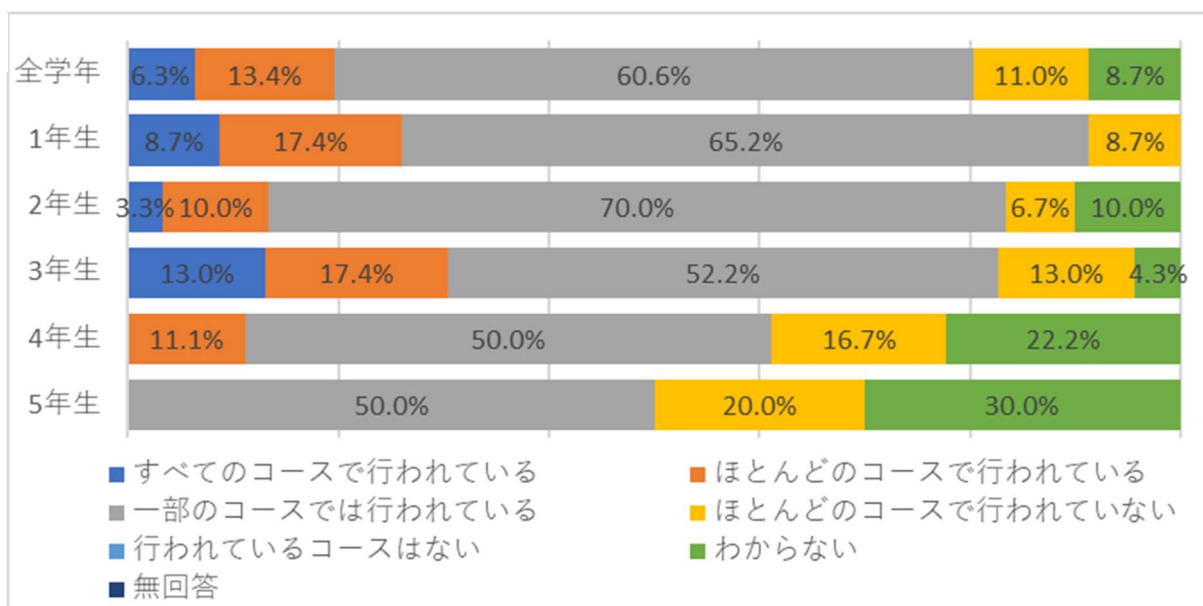
図 04



【アクティブラーニングおよび e-learning の活用に関して】

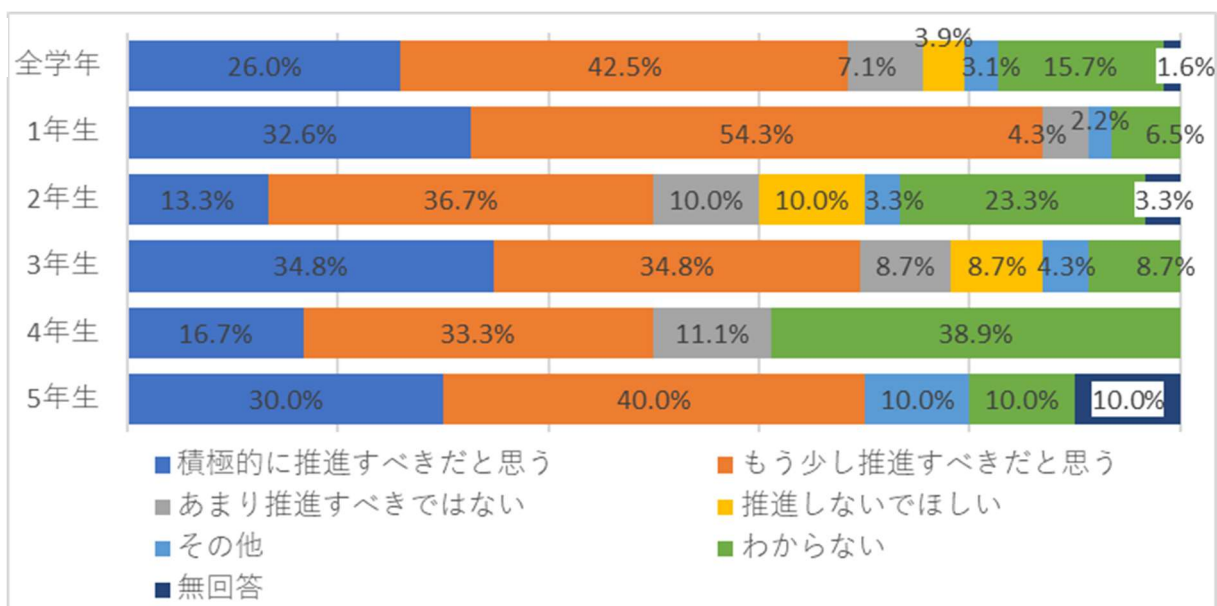
■低学年（M1～M3）の授業に関して、アクティブラーニングが積極的に行われていると感じますか

図 05



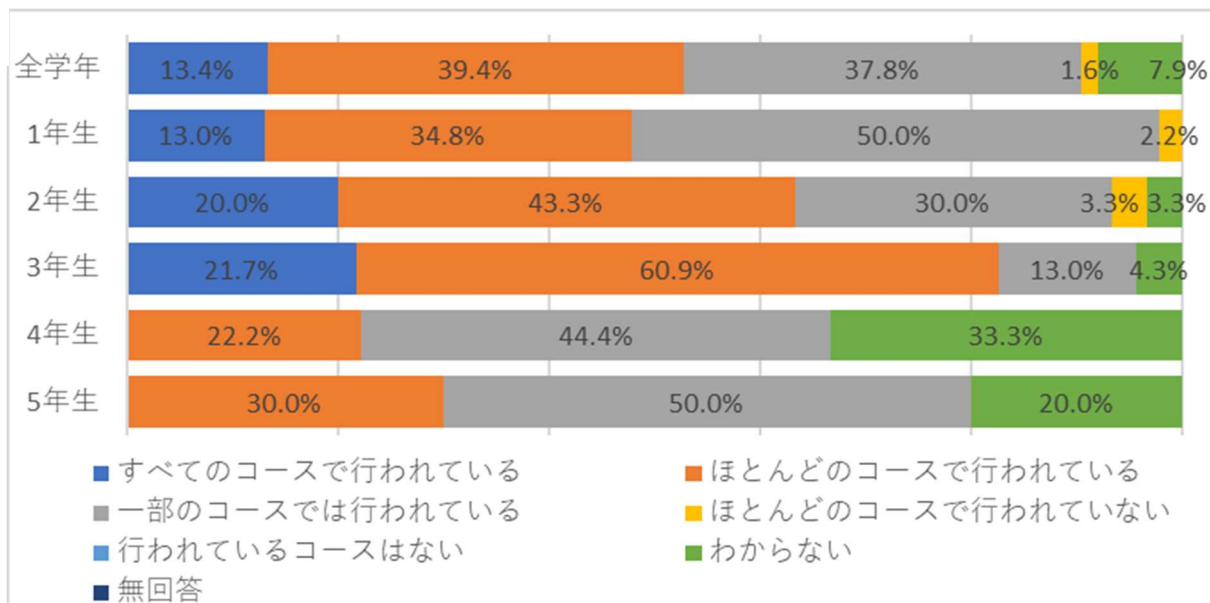
■低学年（M1～M3）の授業に関して、アクティブラーニングの活用についてどう思いますか

図 06



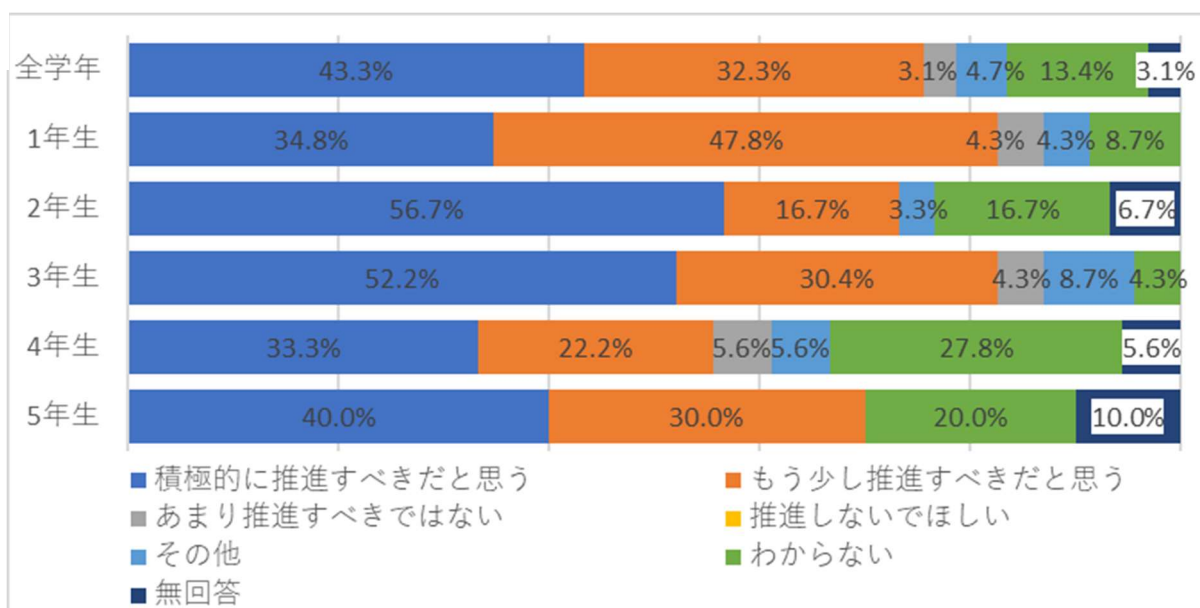
■低学年（M1～M3）の授業に関して、e-learning が積極的に行われていると感じますか

図 07



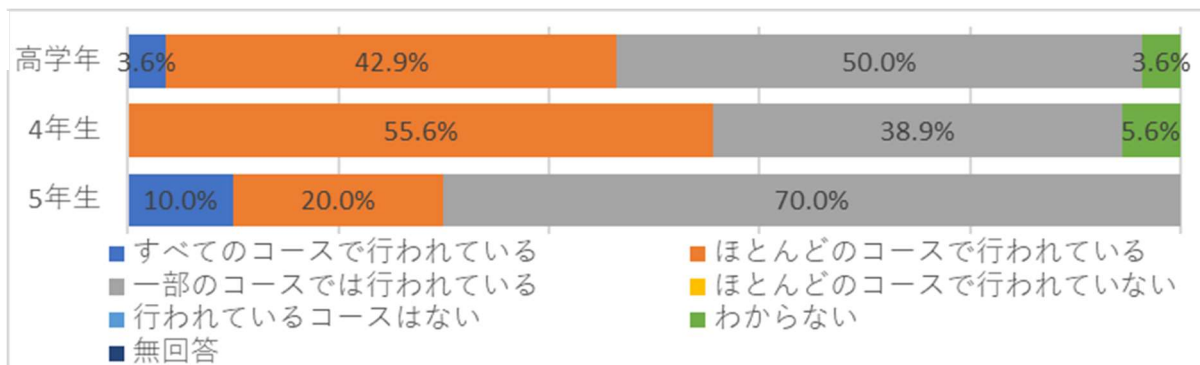
■低学年（M1～M3）の授業に関して、e-learning の活用についてどう思いますか

図 08



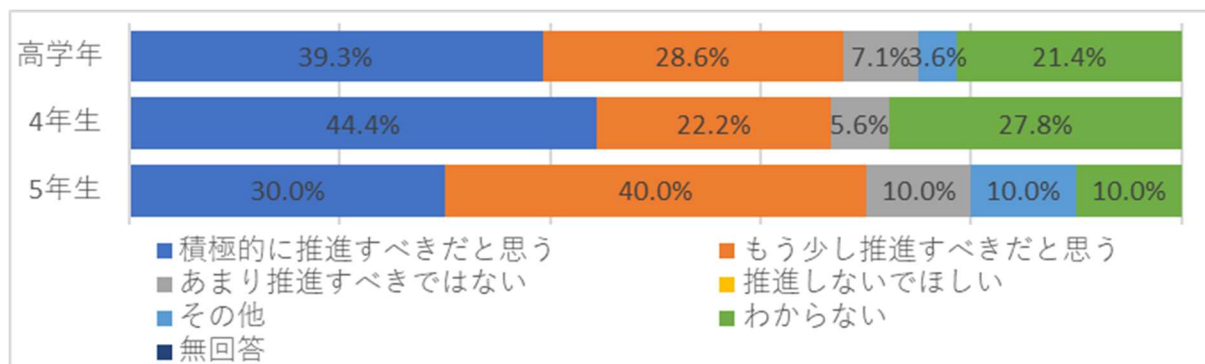
■高学年（M4～M6）の授業に関して、アクティブラーニングが積極的に行われていると感じますか

図 09



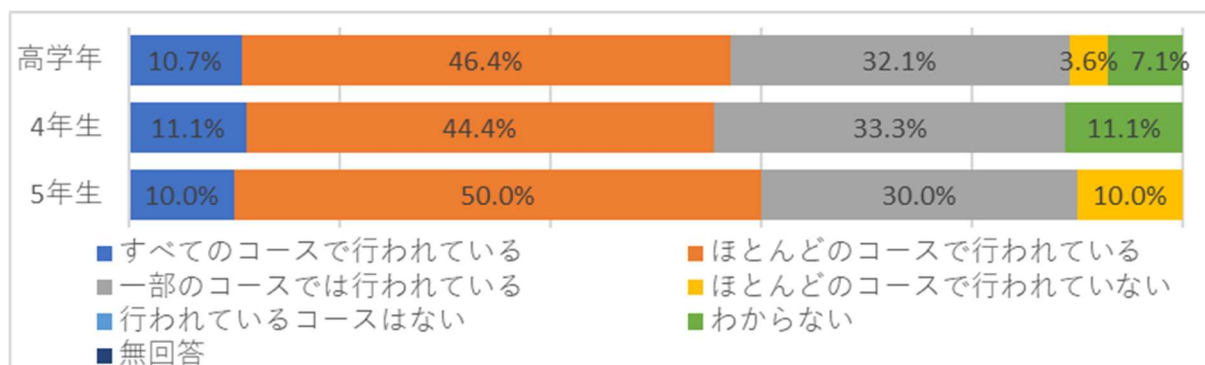
■高学年（M4～M6）の授業に関して、アクティブラーニングの活用についてどう思いますか

図 10



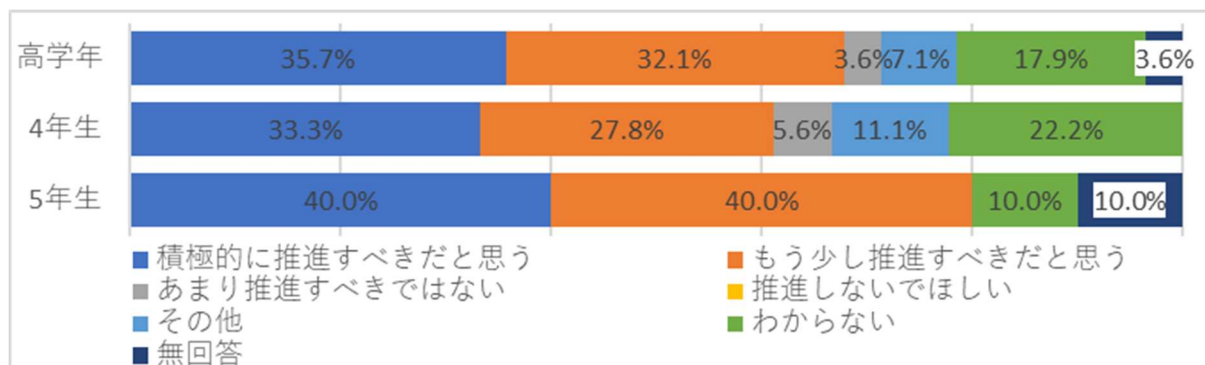
■高学年（M4～M6）の授業に関して、e-learning が積極的に行われていると感じますか

図 11



■高学年（M4～M6）の授業に関して、e-learning の活用についてどう思いますか

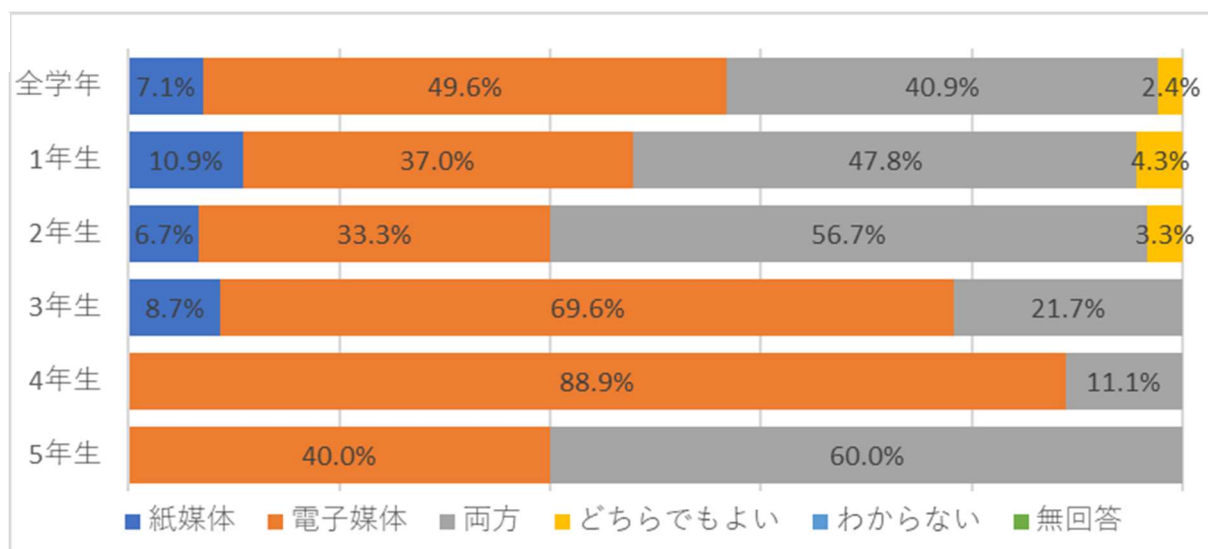
図 12



【講義資料について】

■講義資料について、紙媒体、pdfなどの電子媒体のいずれがよいですか

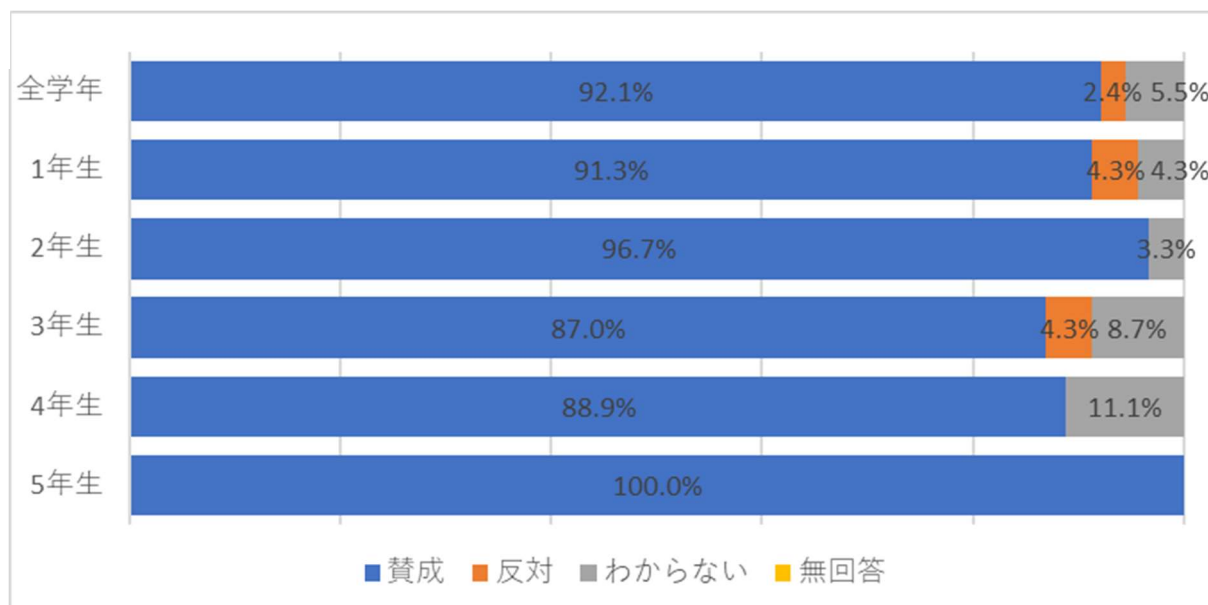
図 13



【過去問の公開】

■過去問を原則学生に公開することを検討していますが、過去問の公開についてどう思いますか

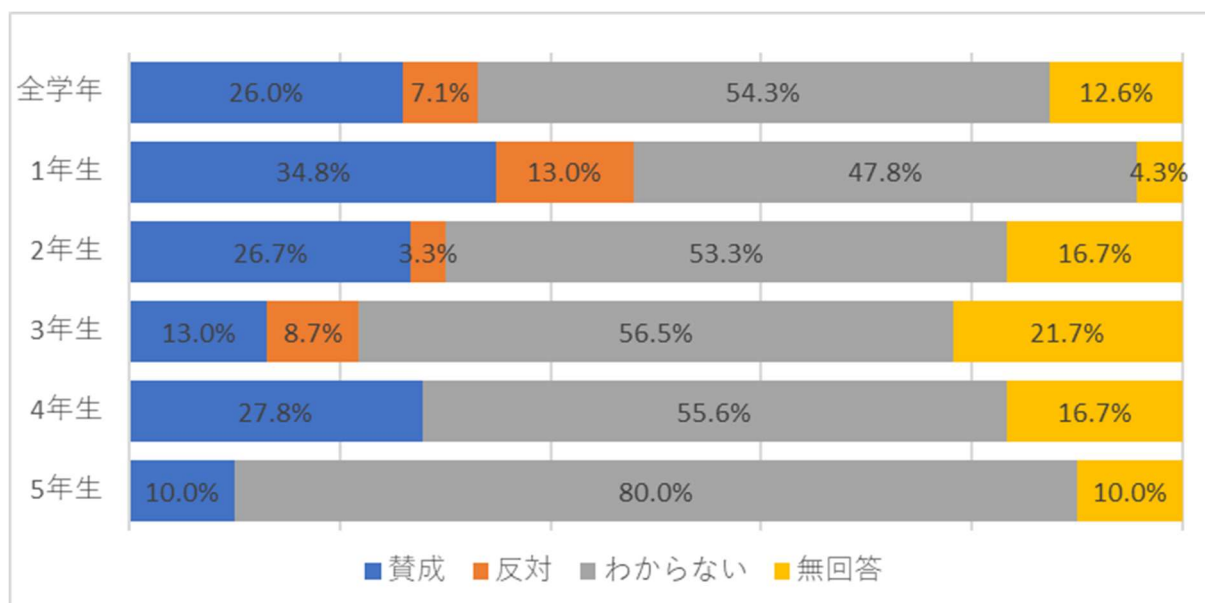
図 14



【カリキュラムの変更・統合に関して】

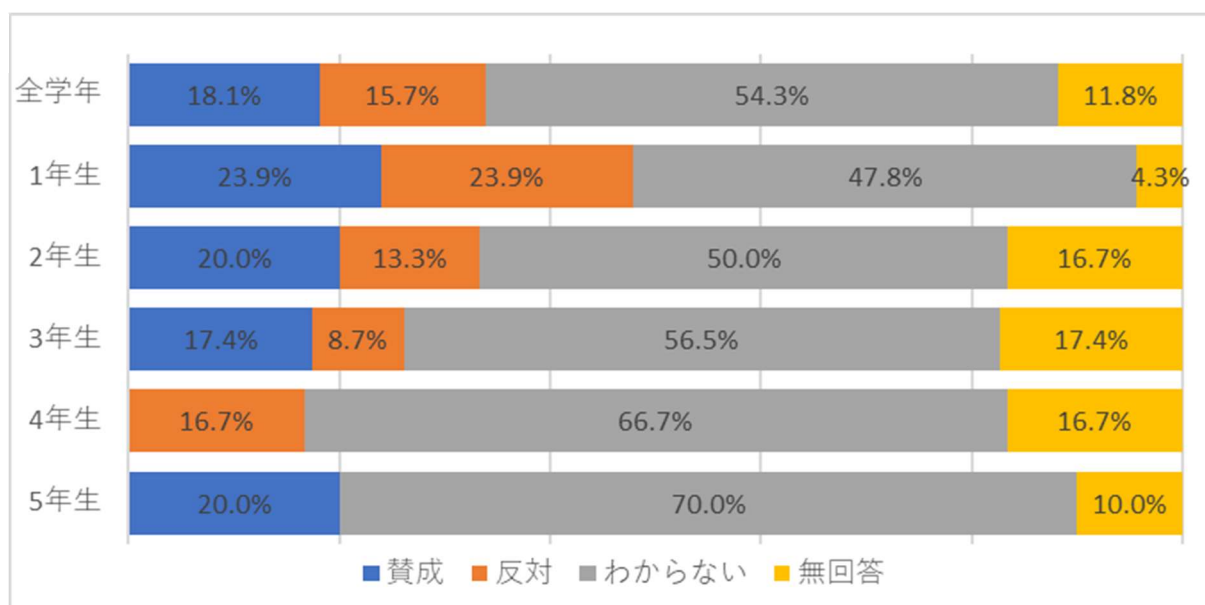
■現在 M2 で提供されている細胞生物学を M1 に移動することについてどう思いますか

図 15



■現在 M1 で提供されている遺伝医学を M2 に移動することについてどう思いますか

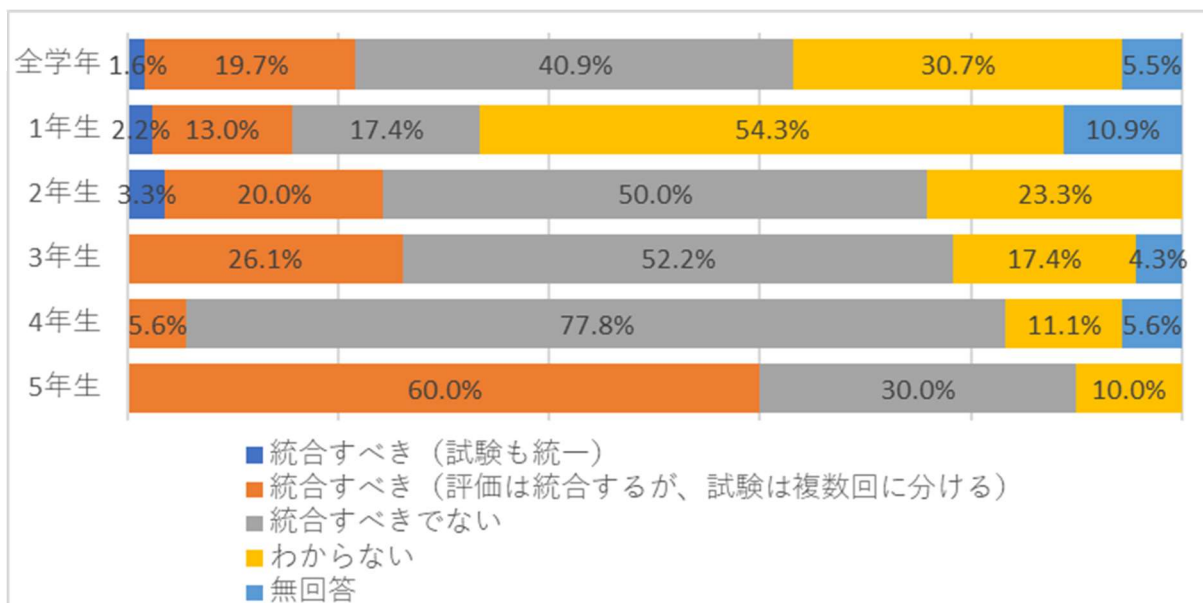
図 16



■M2の循環器と呼吸器、および、腎泌尿器と生殖器を統合したいと考えています。統合すべきかどうかについて、以下の選択肢の中からいいと思うものを選択してください。ただ、試験回数が多い方がいいとの意見もありますので、試験のみ複数回に分けるという選択肢を設けています。

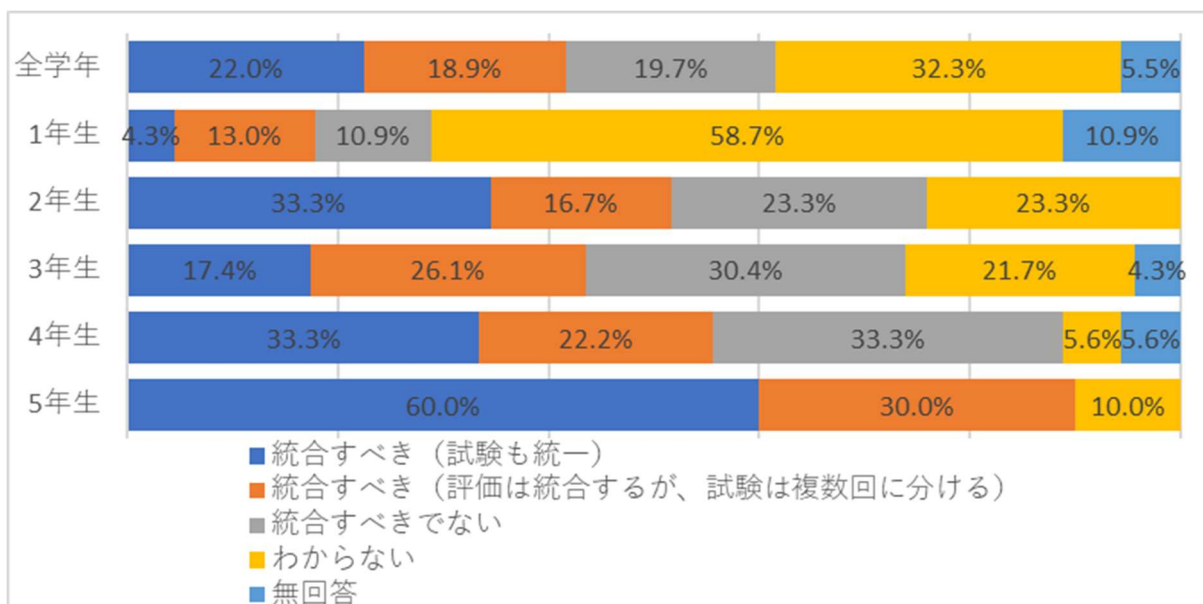
〈循環器と呼吸器〉

図 17



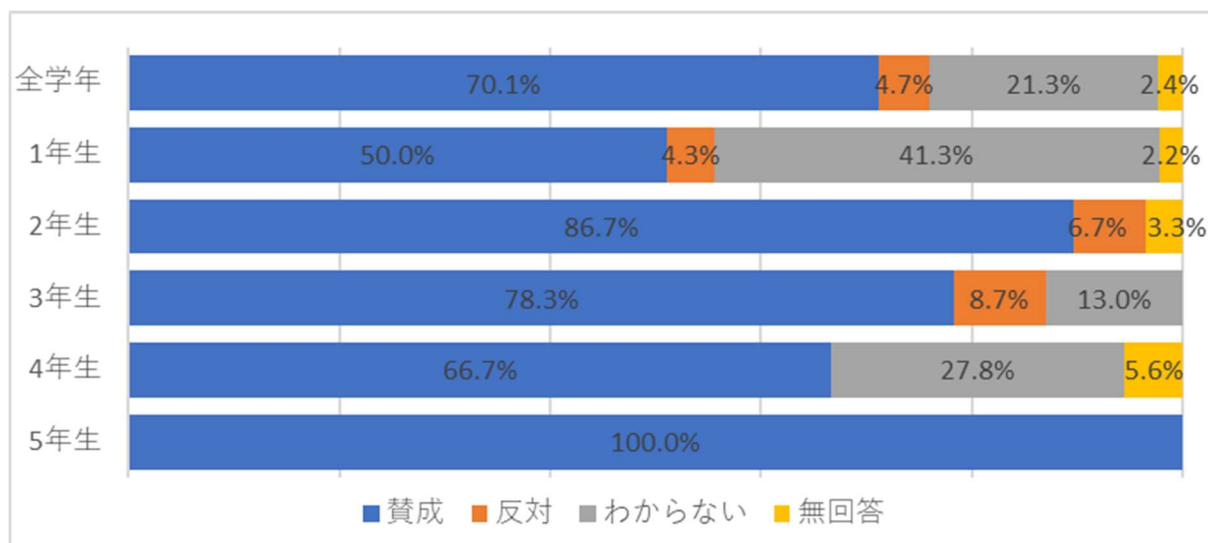
〈腎泌尿器と生殖器〉

図 18

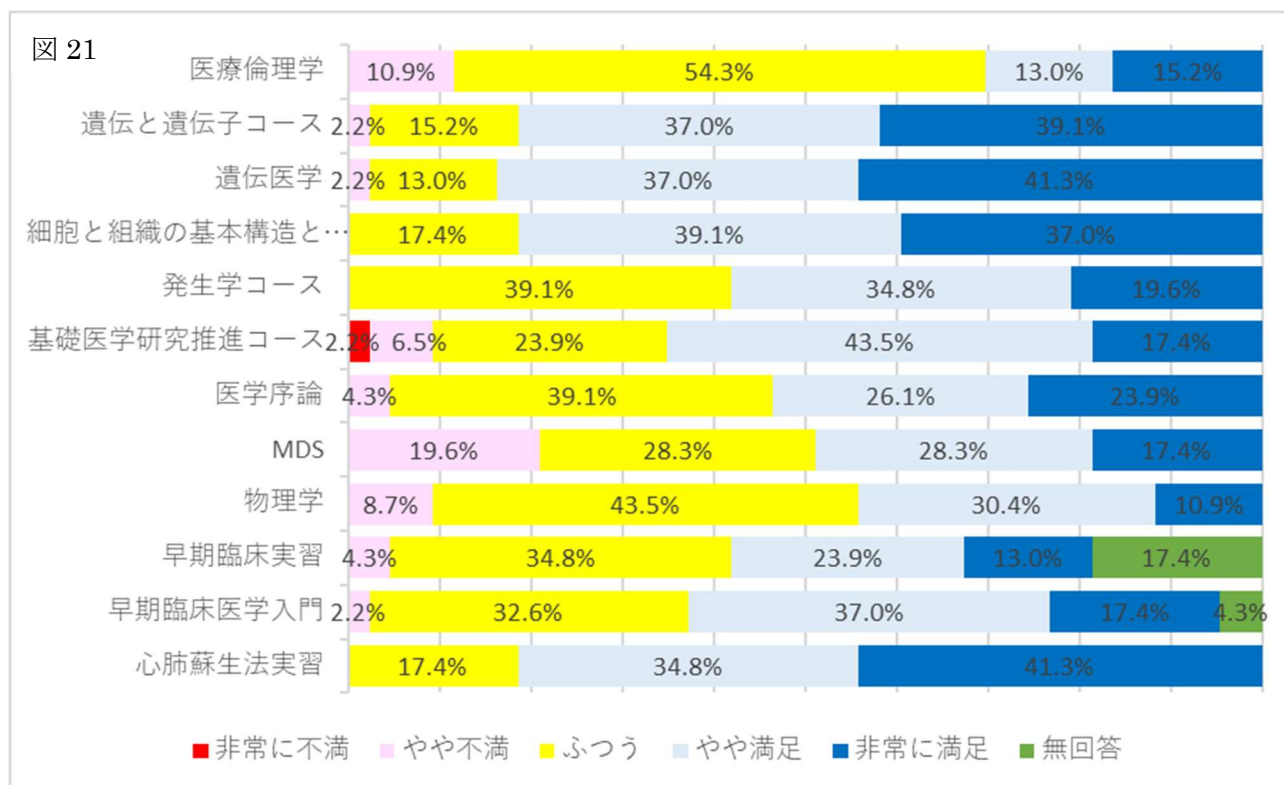


■運動器について、e-learning を活用し、講義回数の削減を検討しています。また、マクロ解剖の直前に運動器の実習を行い、効率化したいと思います。本件についてどう思いますか

図 19



■M1 のカリキュラムについて、満足度を 5 段階で評価してください。



【M2のカリキュラムについて】

■改善した方がいいと思う項目が「ない」と回答のあったもの

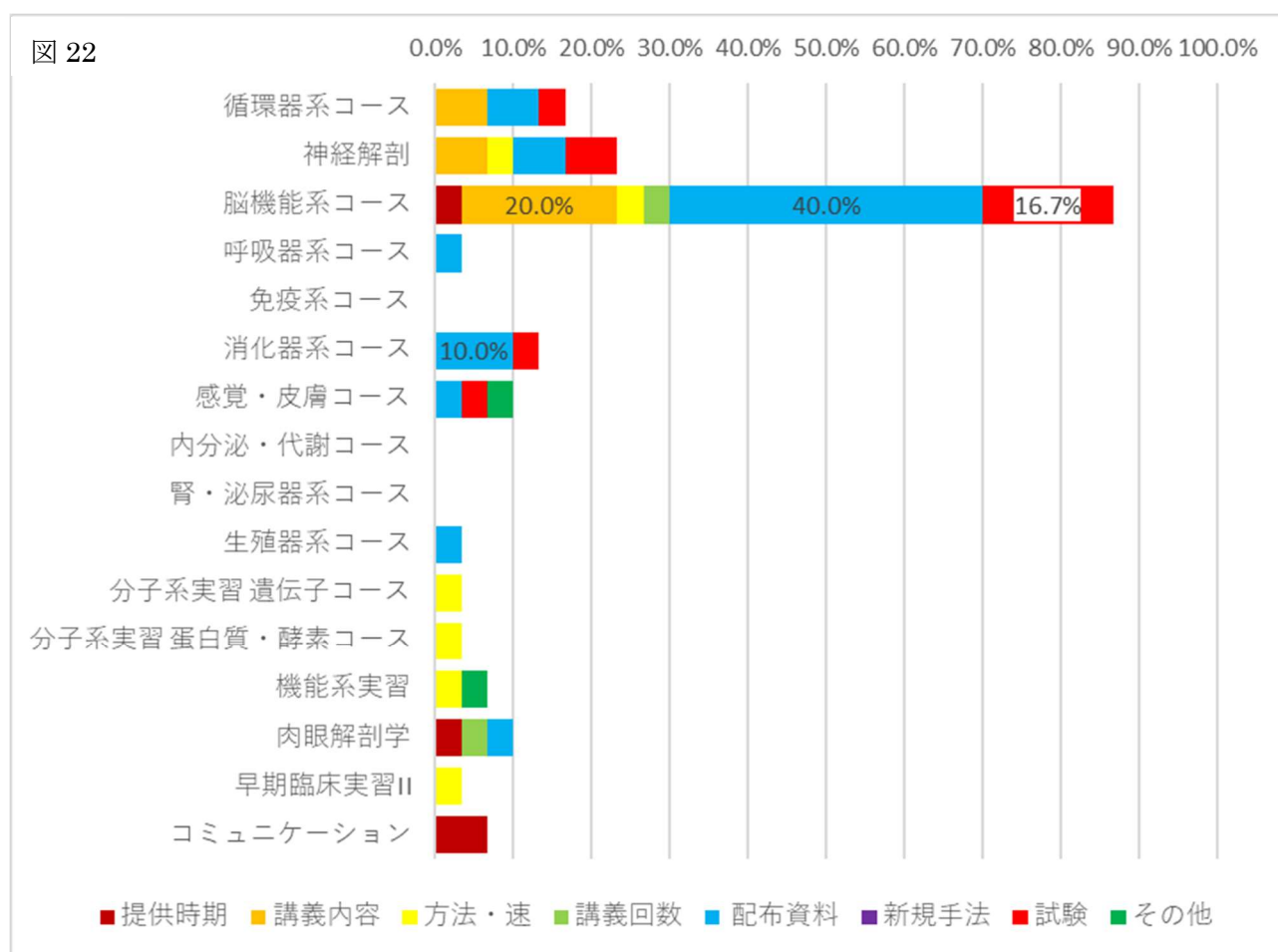
(学年別回答数に対する割合)

循環器系コース	70.0%
神経解剖	66.7%
脳機能系コース	40.0%
呼吸器系コース	80.0%
免疫系コース	83.3%
消化器系コース	73.3%
感覚・皮膚コース	76.7%
内分泌・代謝コース	83.3%

腎・泌尿器系コース	83.3%
生殖器系コース	80.0%
分子系実習 遺伝子コース	80.0%
分子系実習 蛋白質・酵素コース	76.7%
機能系実習	73.3%
肉眼解剖学	76.7%
早期臨床実習 II	80.0%
コミュニケーション	76.7%

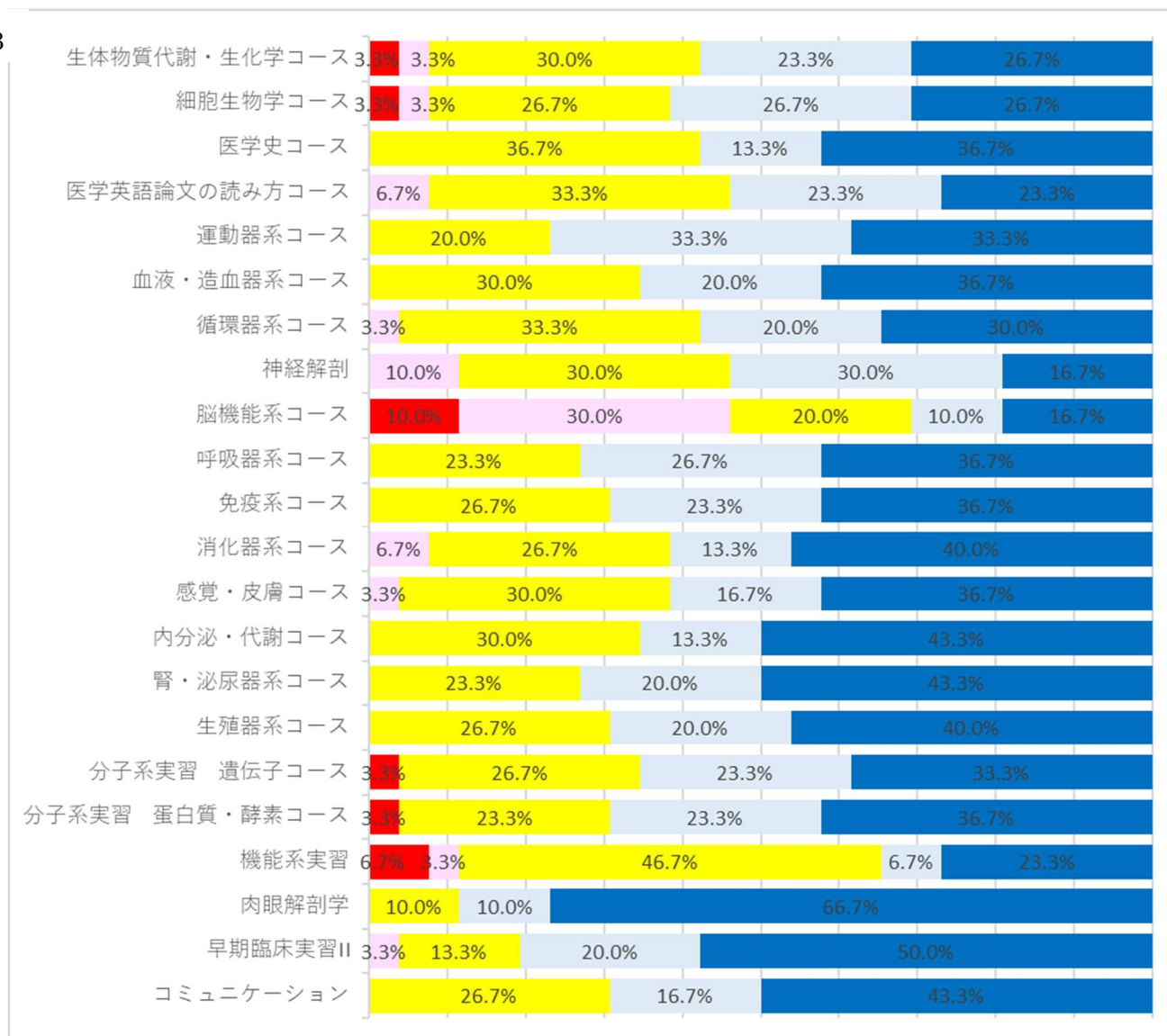
■改善した方がいいと思う項目チェックを入れてください（複数回答可）

(10%以上のものに割合表記)



■M2 のカリキュラムについて、満足度を 5 段階で評価してください。

図 23



【M3のカリキュラムについて】

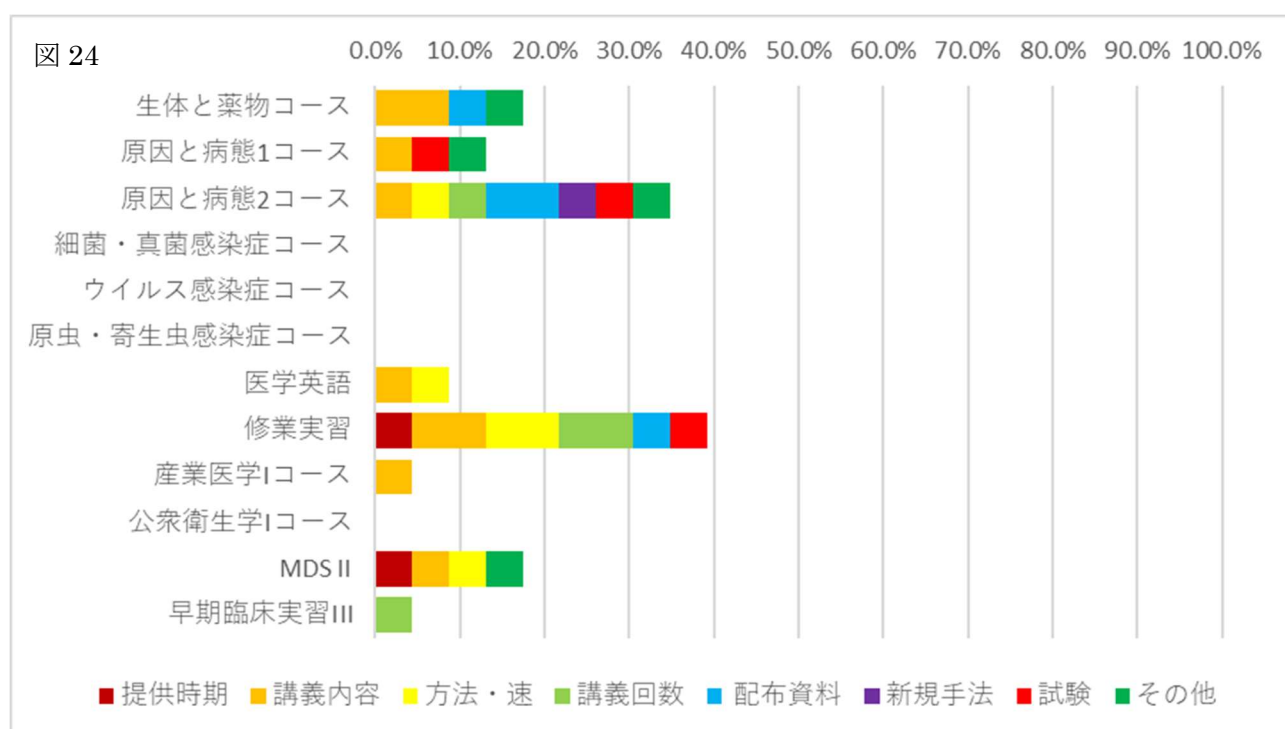
■改善した方がいいと思う項目が「ない」と回答のあったもの

(学年別回答数に対する割合)

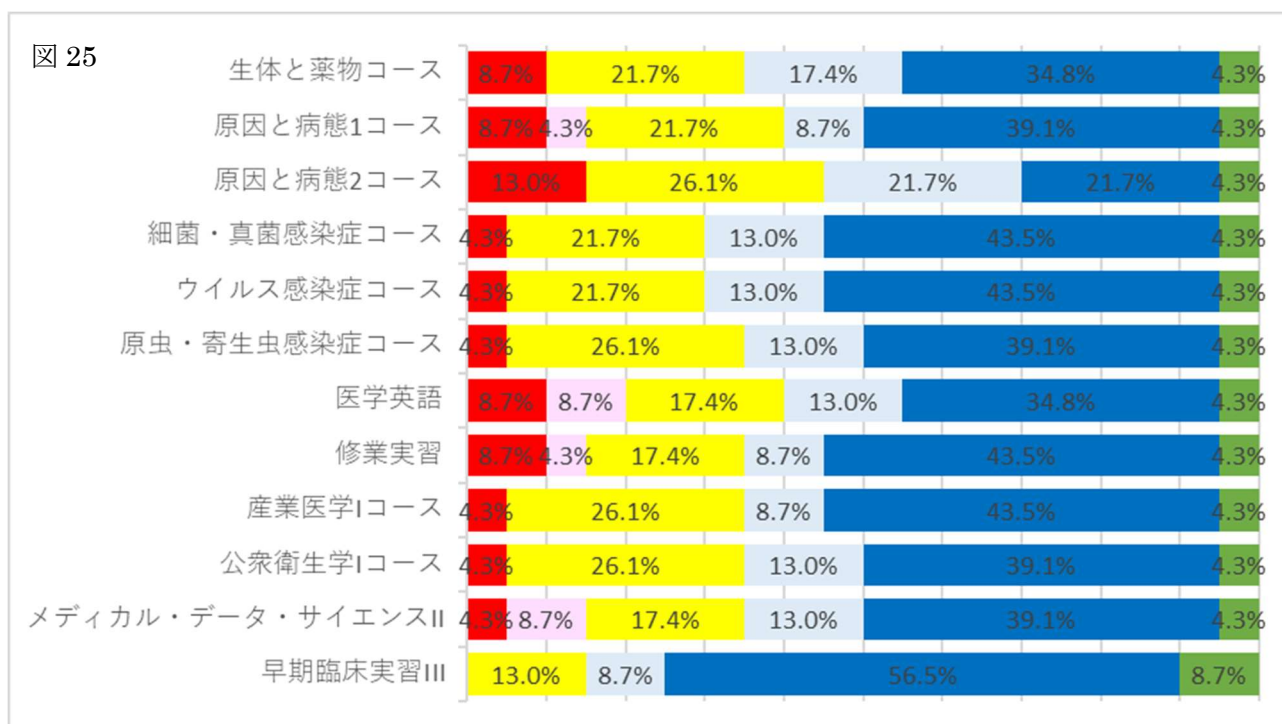
生体と薬物コース	69.6%	医学英語	73.9%
原因と病態1コース	69.6%	修業実習	65.2%
原因と病態2コース	52.2%	産業医学Iコース	73.9%
細菌・真菌感染症コース	78.3%	公衆衛生学Iコース	73.9%
ウイルス感染症コース	78.3%	MDSII	69.6%
原虫・寄生虫感染症コース	78.3%	早期臨床実習III	73.9%

■改善した方がいいと思う項目チェックを入れてください(複数回答可)

(10%以上のものに割合表記)



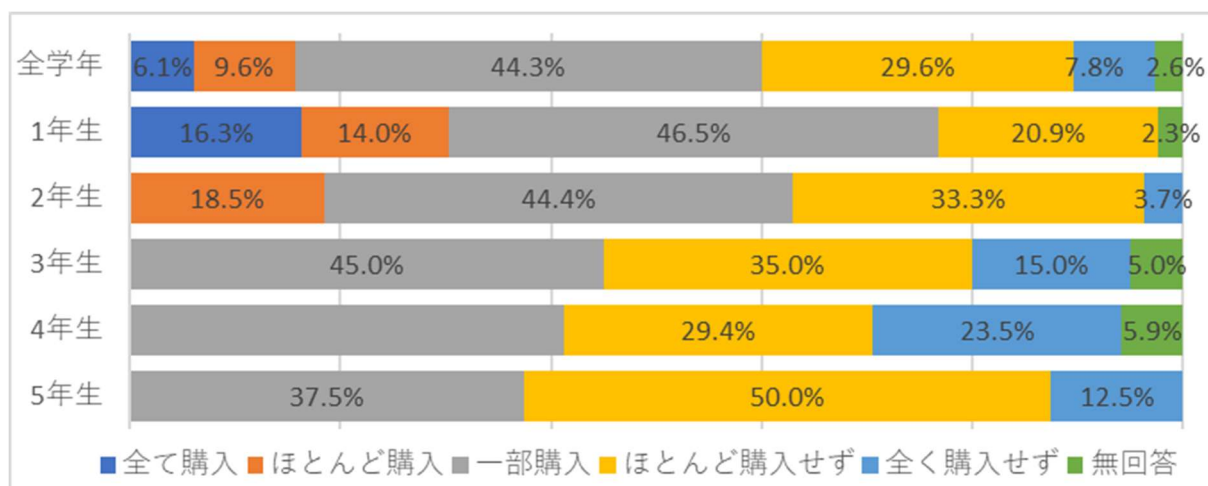
■M3 のカリキュラムについて、満足度を 5 段階で評価してください。



【学習環境等について】

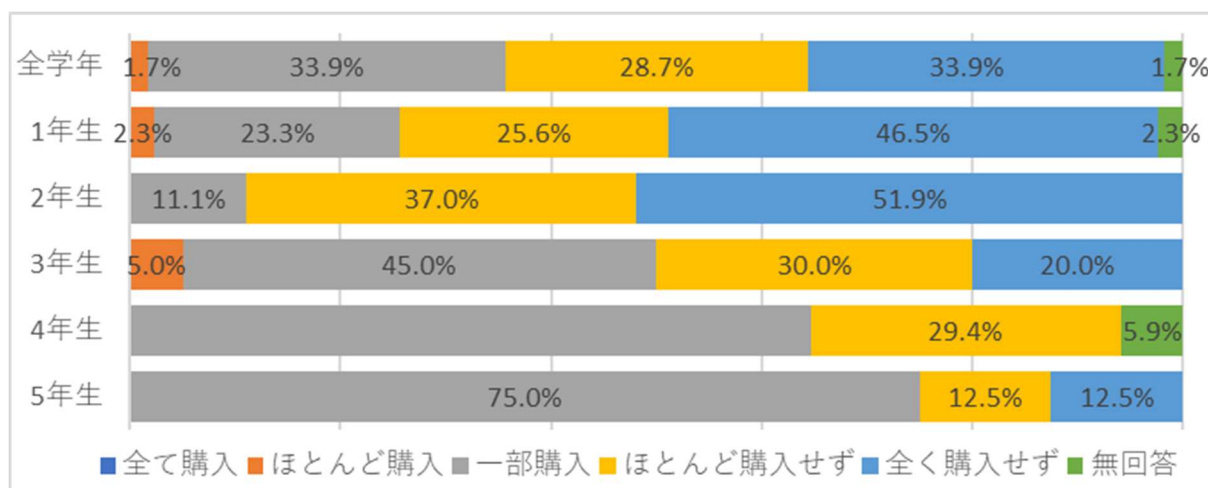
■指定教科書

図 26



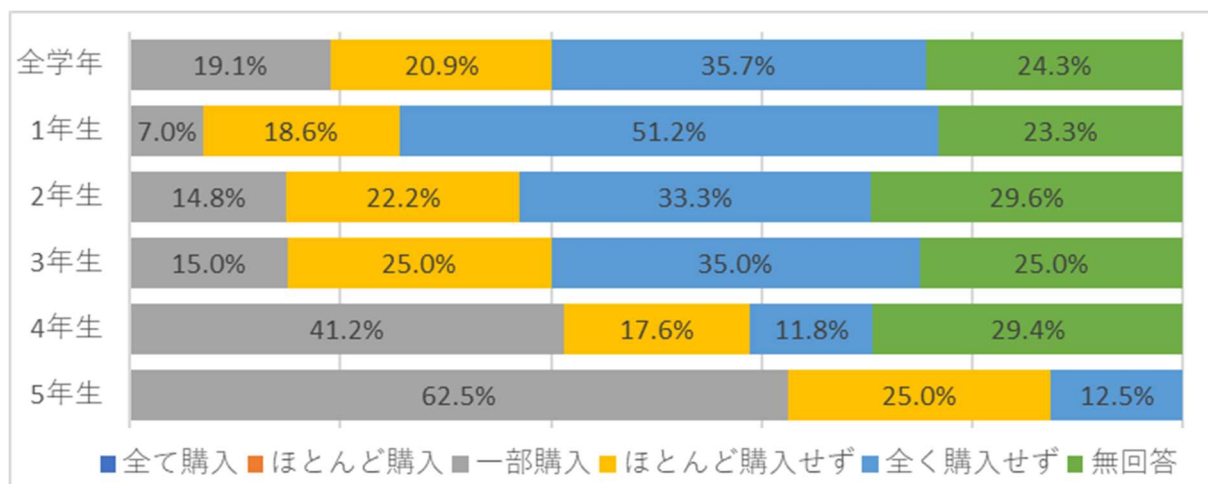
■指定以外の教科書・参考書

図 27



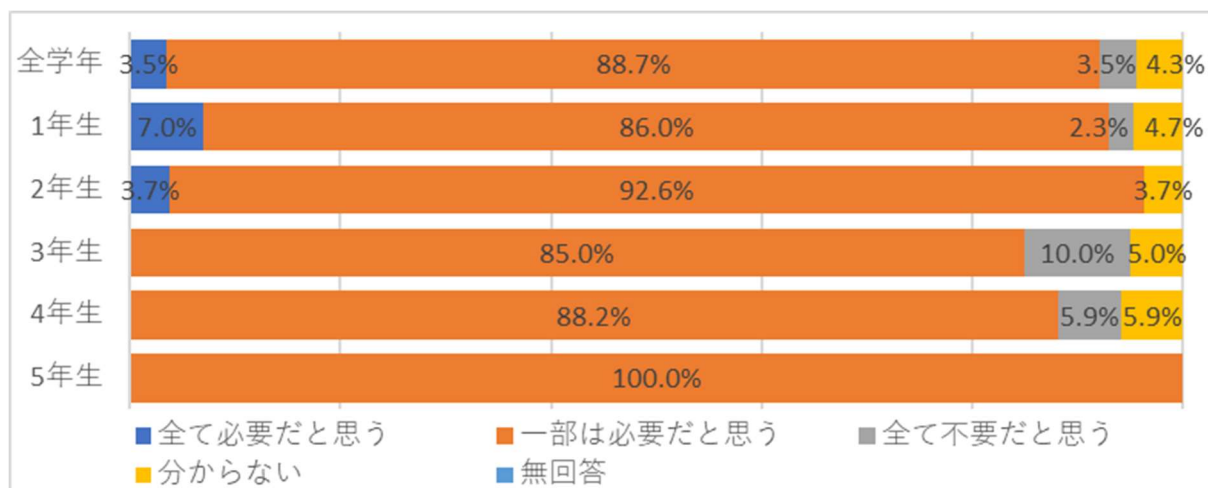
■その他

図 28



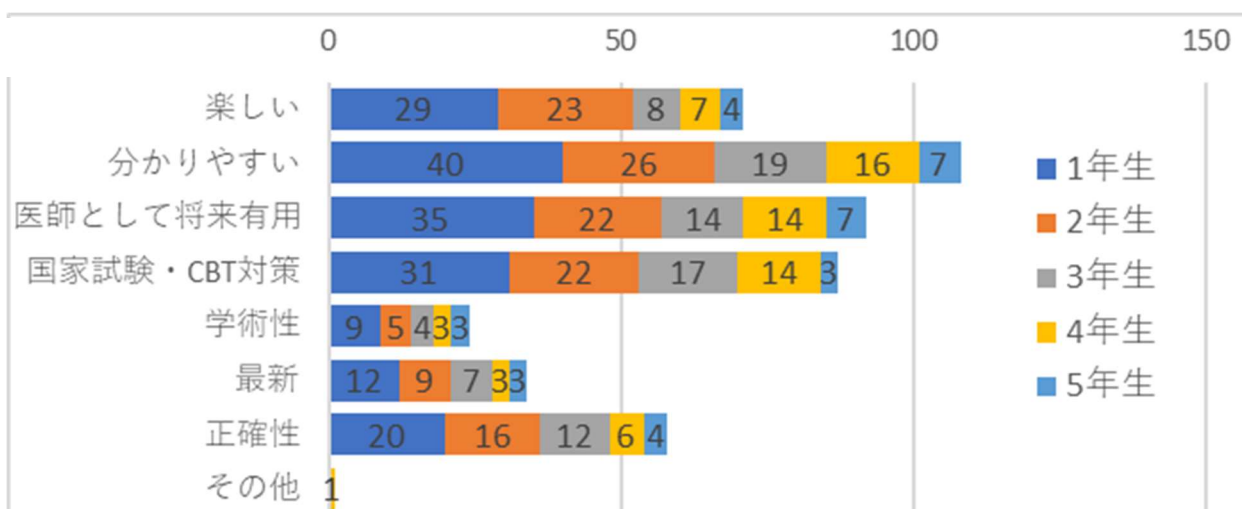
■教科書は必要だと思いますか。

図 29



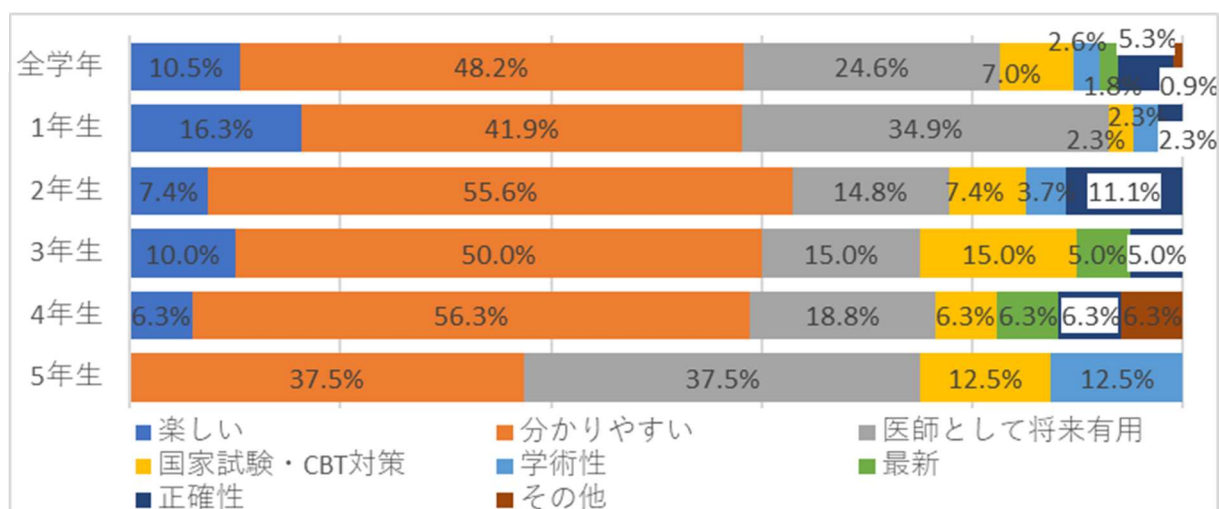
■大学の講義に期待しているものはどれですか。全て選択してください。

図 30



■上記のうち、一つだけ選択するとしたらどれを選択しますか。

図 31

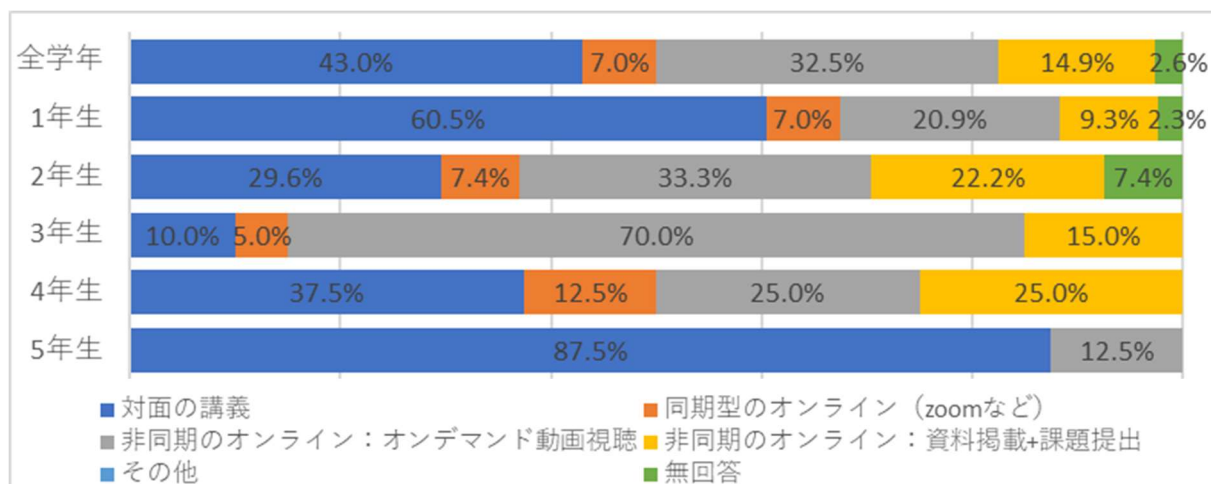


■上記で「その他」を選んだ場合、具体的に期待しているものを記載してください

・楽さ

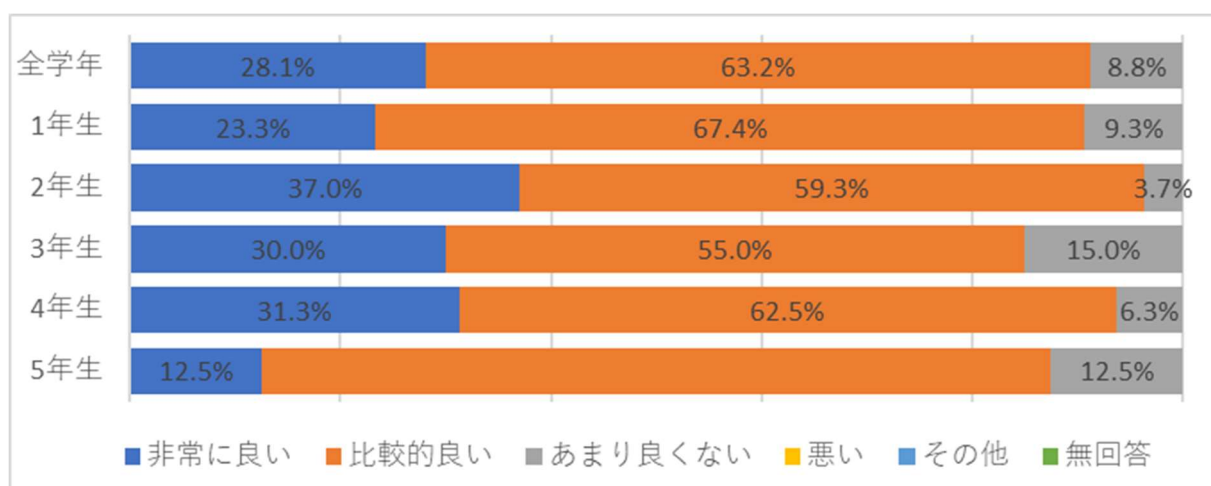
■講義手法はどれか最も良いですか。

図 32



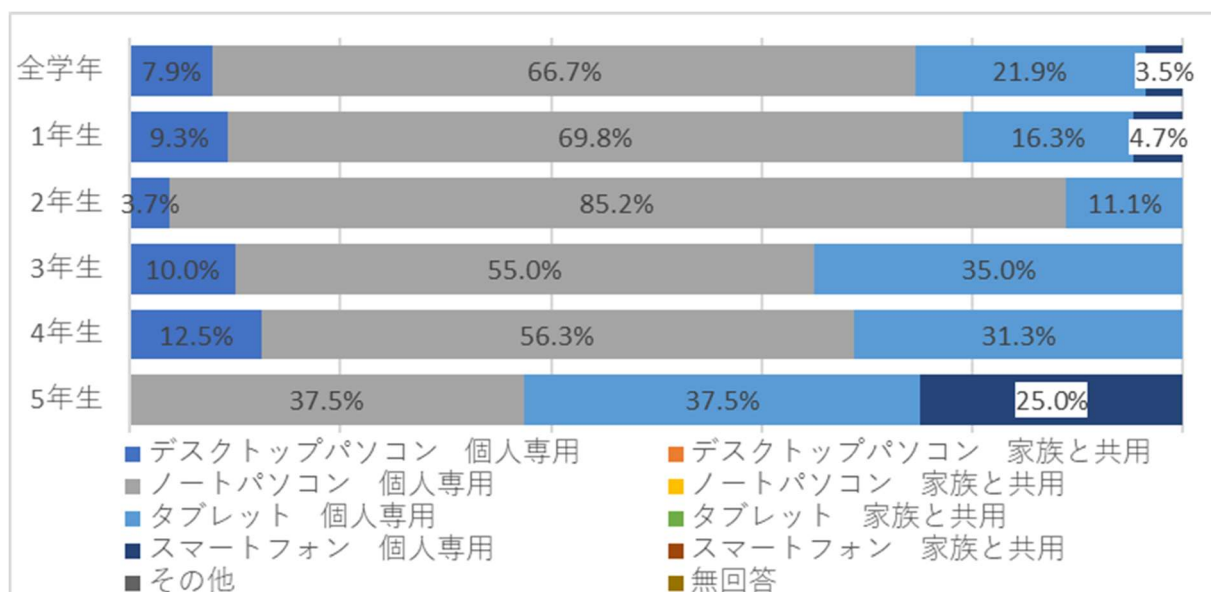
■自宅での通信環境として最も近いのはどれですか。

図 33



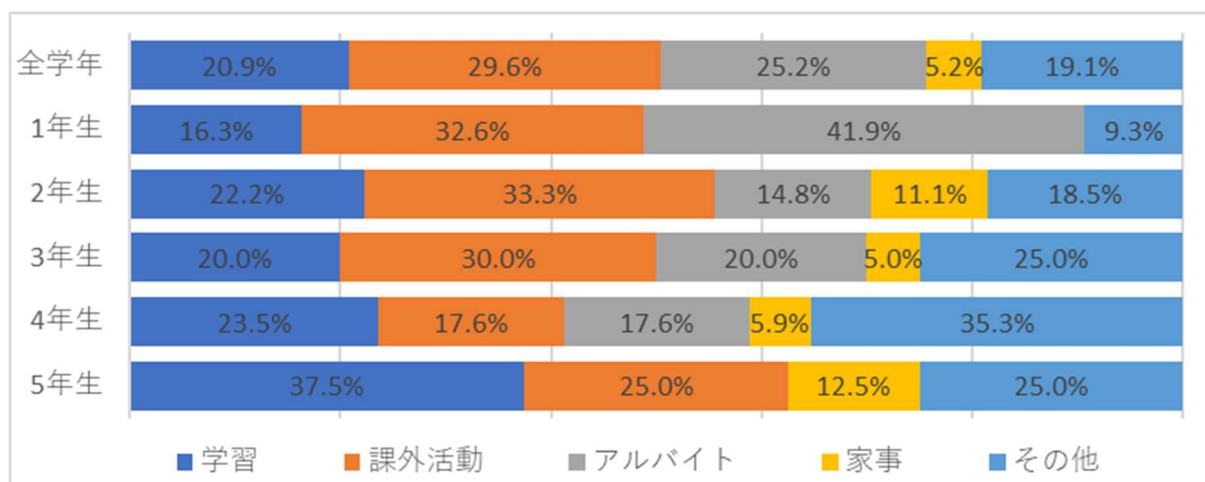
■自宅で受講する際にどの端末を最もよく使用しますか。

図 34



■食事や睡眠時間以外で、最も時間をかけているものとして最も近いものを選んでください。
課外活動には、学内外を含みます。また、アルバイトは含みません。

図 35



■後輩へのアドバイスをお願いします。

- ・「学ぶ目的」を忘れずに頑張ってください。
- ・1回生、2回生の間は基礎的な知識を学ぶと聞いています。特に専門科目はしっかり理解して置いた方が後々助かると既に実感しています。というのも、今、1回生で学んだ組織の内容が、2回生の呼吸器や細胞生物学で既知の内容として扱われています。
- ・1回生から4回生まで、ほとんどの授業の内容が積み重ねになっており、詰込みや過去問のみで乗り切るのではなく、できる限りしっかりと理解しておくことが自分にとってもプラスになると思う。
- ・3年生くらいまでは最低限の勉強はするにしても興味ある分野の勉強を楽しんでほしいと思います！
- ・4回生の時はより一層、授業を聞くべきだと思います。
- ・4回生は勉強で非常に忙しいです。低学年のうちにやりたいことはどんどんしてください。
- ・CBT や国試前には結局覚えないといけないことなので、テスト前に一夜漬けする気持ちはわかります、やる気があるなら早めから少しでも理解して覚えましょう。
- ・M1、M2の授業には有意義な授業が多いです。
- ・オンライン教材を低学年の時から買った方が良かったと思いました。非常に分かりやすく記憶に残ります。学校の試験対策にも使えます。
- ・オンライン向かない人はしっかりしてる友達に授業や課題のアナウンスしてもらおう方がいいと思います。
- ・コツコツ勉強するのが大事だと思います。
- ・コロナ禍で大変だとは思いますが、色々なことを楽しめばいいと思う。
- ・テストが大変でも諦めないようにしたらいいと思います
- ・テストはオンラインでもちゃんと勉強した方が後のためになるよ。
- ・テストや授業で忙しい時期も確かにありますが、比較的余裕がある時期には部活動や課外活動に励んで色々な経験を積むべきだと思います。個人的にはもっと旅行に行けばよかったです。
- ・テスト期間中はしっかり勉強したほうがいいと思います。
- ・テスト前だけでなく普段から勉強するようにしましょう。
- ・テスト前に焦らないために、毎日少しずつでも勉強した方がいいと思います。
- ・テスト前に焦らないように早めの対策をおすすめします！
- ・ほどほどに頑張りましょう

- ・まじめにやるものが報われるわけではない。
- ・メールは常にチェックしておくべき。
- ・もう1回解剖したいと思うことがあるので、2回生は真剣に解剖実習に取り組むべきだと思う
- ・やる気があればまず間違いなく進学できるので、ご心配なく。
- ・暗記することが多いですが、丸暗記ではなく、理解が伴う暗記をしましょう。一度理解したことは、忘れてもまたすぐに思い出せます。
- ・医学の勉強だけでは、医者にとって大事な仁を磨くことは難しいと思います。勉強で忙しくて他のことをする余裕がないかもしれません。ただ、1年で学び損ねても2年の授業や3年の授業の中で復習させてくれるので安心してください。そして、勉強ばかりに根を詰めすぎず、勉強以外の様々なことを楽しんでください。
- ・医学部の学びは量も多く難しいですが、積み重ねを大切に頑張ってください。
- ・一年の時に習う内容はとても重要な部分だと思うので、しっかりと勉強をした方がいいと思います。本学の方で受けられる講義のなかにもとても面白く、タメになるものがあるので、講義の楽しさなどで受けるものを選ぶのではなく興味のあるものやこれまで学んだことのないものを選ぶといいと思います。また、学業だけでなく部活動やアルバイトなども行うほうがいいです。
- ・一年生のとき、前期のうちに一般教養は全て取ってください
- ・一年生の時からしっかり勉強する習慣をつけておくのが大切だと思います。
- ・一年目から留年しないよう頑張ってください
- ・一般教養で落単しないように
- ・何かしらの団体に所属してたくさん友達を作ることをお勧めします。日常が楽しくなるのはもちろん、過去問やテストの対策資料なども手に入れられるかもしれません。
- ・何かやりたいなと思ったらすぐに行動に移したほうがいいです。
- ・過去問が試験勉強にかなり役立つと思います。
- ・過去問だけじゃなくて、さらっとでもレジュメを見たほうが良いと思います！
- ・楽しんでください。
- ・気合い
- ・教科書を読もう
- ・後回しにせず頑張ってください
- ・効率よく勉強することが大事だと思います。
- ・効率良く勉強し、遊べる時は遊ぼう
- ・講義にしっかり参加して、先生の仰ることをよく聞くのが1番大切です。
- ・今学んでいることが少しでも残っていると、今後の理解の大きな助けになります。頑張ってください。
- ・私たちは対面でできなかったことが多かったですが、対面での実習を頑張ってください。
- ・試験が定期的に来るので大変だと思いますが、その学習はCBTや国試、病院実習に役立つと思います。頑張ってください。
- ・試験に受かる最低限の勉強はするべき。
- ・試験前日は勉強する。
- ・試験勉強をたくさんしたらいい。
- ・資料を整理し、授業中にメモをして、いかに復習しやすい環境を自分でつくるかがとても大事。
- ・時間のあるうちに様々なことに取り組んでください。
- ・自宅で勉強することが苦手な人は早めに自宅外での勉強場所を決めるといいと思います。
- ・自分がどこまで何を勉強したいかをわかっているとどの授業も集中して充実したものになると思います

した

- ・授業内容で分からない時は友達同士で教え合うことが何よりお互いにとっても勉強になると思うので恥ずかしがらず積極的に聞いてほしいなと思います！頑張ってください。
- ・真面目にやっていたらちゃんと進級させてくれる大学です がんばってください
- ・積極的に知ろうとする姿勢がないとしんどくなると思います。
- ・臓器別を受けて、早めからやっておけばよかったと思ったので、2 回生とかの勉強を頑張りたいです
- ・臓器別試験の際に市販の動画を並行して見ておくのがいいと思います。
- ・大学の講義はなかなか高校の頃よりも難しいので、友達を作って友達と協力しながら勉強していったらいいと思います。
- ・大学生活というよりは高校の時の模試が繰り返されるような感覚なので、その感覚を忘れないようにしたら学習が楽に感じるかもしれません。
- ・第二言語は、自分が学んでみたいものを選べばいいと思います。
- ・低学年のころからしっかり勉強することがあとあと生きて来るなと感じることが多いです。 また勉強だけでなく、部活やアルバイトもやってみるといいかなと思います。 ちなみにですが、飲食のアルバイトは低学年のうちの方が絶対によいです。なぜなら学年が上がるとバイトよりやりたいことが出てきたりしてシフトへの融通が利かなくなるからです。コミュニケーションの大切さを 1 回生から聞いているかと思いますが、良好なコミュニケーションを築くには共感的態度のほかにやはり「いっしょにいる期間」が重要なので、初めから入って長くいるに越したことはありません（バイト先でさらに居心地よく働きたいなら）。 学生は総じて暇な時期だとか、時間がたくさんあるとか言われますが、学年によって有り余る時間を注ぎやすい対象は変わってくると思います。
- ・同級生と教え合いながら勉強することで理解が深まり良いと思う。
- ・年間のスケジュールを見ながら計画的に勉強するといいと思います。
- ・非常に多くの先生方が我々のより良いカリキュラムを作るために注力して下さっています。そのことを認識した上で、より良い環境でより良い教育を受けて素晴らしい医療者に成長して下さい。
- ・勉強・部活・遊び・アルバイトなどバランスよくやると良いと思います。
- ・勉強とそれ以外のことの両立をがんばってほしい
- ・勉強は出来るだけ早くからした方がいいと思います。
- ・勉強は地道に続ける方がいいです。
- ・勉強も大事だけど人脈を作ることも大事だと思います。
- ・毎回の授業をマメに復習すると後で焦らないと思います。
- ・無追試ががんばってください。
- ・遊ぶのもいいことですが、勉強を疎かにしてはならないです。
- ・遊ぶ時は遊んで、学習する時は学習して、メリハリをつけた学生生活を歩みましょう！
- ・留年しないように頑張ってください。
- ・留年しないよう課題はきちんと出しましょう
- ・量も多く難しく嫌になる時もあると思うのですが、がんばって下さい。